

**「稲城市安全・安心まちづくり推進協議会」における
令和4年活動報告及び令和5年の活動について**

総務部総務契約課

<令和4年 活動報告について>

1. 安全・安心まちづくり推進協議会

⇒開催 3回（2月、6月、11月）

2. 市内一斉防犯パトロール

		7月	12月
実施日		令和4年7月20日（水）	令和4年12月21日（水）
参加者数		803人	758人
団体数（延べ）		148団体	150団体
配布	可燃ごみ袋	23枚	10枚
	不燃ごみ袋	20枚	10枚

3. 各団体による日々の活動

各団体により、延べ840回、延べ14,785人の防犯パトロール活動が実施された。

4. 特殊詐欺被害防止に係る広報等

○市広報やメール配信サービスによる注意喚起のほか、後期高齢者医療制度（75歳以上）の健診案内にチラシを同封し、注意喚起を図った。

○民生・児童委員へのチラシ配布の協力依頼

○市役所1階ロビー行政情報モニターでの放映

5. 共催及び後援事業

○「稲城市防犯のつどい」（令和4年1月27日）

⇒ 新型コロナウイルスに係る情勢により中止となった。

○「駅伝防犯パトロール」（令和4年5月8日）

⇒ 多摩稲城防犯協会稲城支部に対する後援事業であるが、新型コロナウイルスに係る情勢により中止となった。

6. その他

○防災行政無線を活用した子どもの見守り放送

令和4年7月11日（月）から、学校休業日を除く間、毎日実施

令和3年と令和4年の市内犯罪発生状況の比較

1 包括犯罪別（1月～12月）

地区	凶悪犯		窃盗犯		粗暴犯		知能犯		風俗犯		その他		合計		割合(%)		人口比(件)	
	R3	R4	R3	R4	R3	R4	R3	R4	R3	R4	R3	R4	R3	R4	R3	R4	R3	R4
矢野口	0	0	30	31	0	5	0	2	0	2	10	13	40	53	16.9	20.6	2.3	3.01
東長沼	1	2	25	26	1	4	0	4	0	0	8	9	35	45	14.8	17.6	2.38	3.01
大丸	0	0	27	25	3	4	0	3	4	0	3	6	37	38	15.7	14.9	3.86	3.99
百村	0	0	9	9	0	1	4	0	0	0	1	3	14	13	5.9	5.1	2.61	2.4
坂浜	0	0	3	5	0	1	0	0	0	0	0	0	3	6	1.3	2.3	0.85	1.61
平尾	0	0	15	13	0	2	0	2	0	1	1	2	16	20	6.8	7.8	1.32	1.64
押立	0	0	19	15	0	0	0	1	0	0	6	0	25	16	10.6	6.3	5.15	3.25
向陽台	1	0	3	8	1	0	1	0	1	0	6	0	13	8	5.5	3.1	1.47	0.92
長峰	0	1	7	6	2	0	0	1	0	0	2	4	11	12	4.7	4.7	2.41	2.64
若葉台	1	1	33	35	1	1	1	2	0	0	6	6	42	45	17.8	17.6	3.58	3.88
合計	3	4	171	173	8	18	6	15	5	3	43	43	236	256	100.0	100.0	-	-



※人口比は1,000人当たりの認知件数

2 窃盗犯の手口別内訳（1月～12月）

地区	自動車盗		侵入窃盗		オートバイ盗		自転車盗		その他窃盗		合計		割合(%)	
	R3	R4	R3	R4	R3	R4	R3	R4	R3	R4	R3	R4	R3	R4
矢野口	2	0	0	1	1	0	16	16	11	14	30	31	17.5	17.9
東長沼	3	0	0	6	0	0	13	10	9	10	25	26	14.6	15.0
大丸	2	0	3	0	1	3	8	8	13	14	27	25	15.8	14.5
百村	2	0	0	0	0	0	3	2	4	7	9	9	5.3	5.2
坂浜	0	0	1	1	1	0	0	2	1	2	3	5	1.7	2.9
平尾	0	0	1	0	3	1	0	4	11	8	15	13	8.8	7.5
押立	0	0	0	0	0	0	4	2	15	13	19	15	11.1	8.7
向陽台	0	0	0	0	0	1	0	3	3	4	3	8	1.8	4.6
長峰	0	0	0	0	0	1	6	3	1	2	7	6	4.1	3.5
若葉台	0	1	0	2	0	0	14	13	19	19	33	35	19.3	20.2
合計	9	1	5	10	6	6	64	63	87	93	171	173	100.0	100.0



©K.Okawara・Jet Inoue

3 特殊詐欺の被害状況（1月～12月）

	件数(件)	被害額(円)
R3	9	7,600,000
R4	6	7,770,000

<令和4年 活動目標>

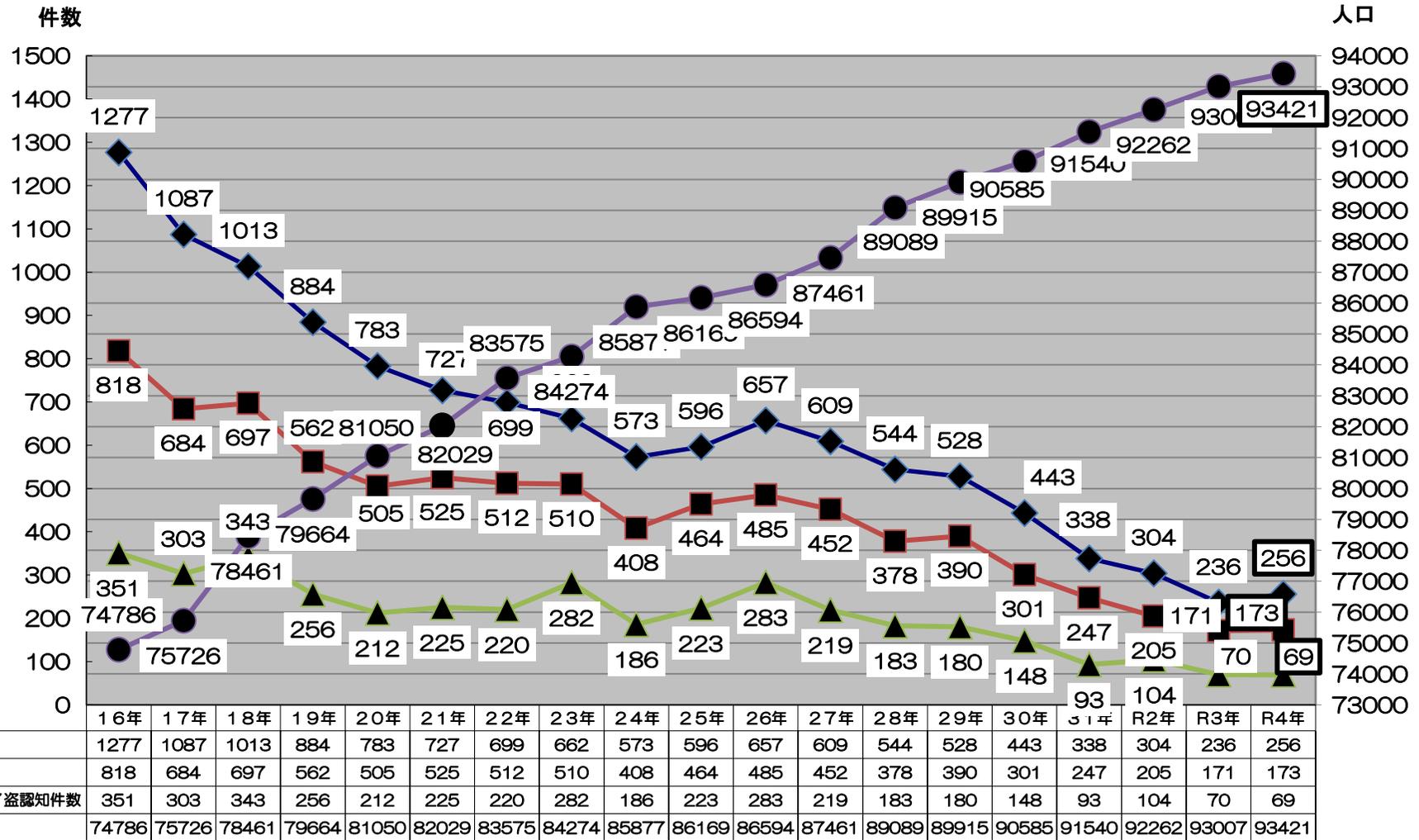
『①刑法犯認知件数アンダー250、②窃盗犯を15%削減する、③特殊詐欺被害をゼロにする』



【数値結果】

- ①刑法犯認知件数 256件（達成状況：×）
- ②窃盗犯 173件※前年比1.2%増（達成状況：×）
- ③特殊詐欺被害 6件／777万円（達成状況：×）

平成16年からの犯罪認知状況推移



※平成17年に安全・安心まちづくり推進協議会発足

全国・東京都との刑法犯認知件数比較

(1) 全国

	刑法犯認知件数 (年間)	人口 (1月1日時点)	1,000人当たり刑法犯認知件数
平成16年	2,562,767	126,824,166	20.21
令和3年	568,148	125,440,000	4.53
令和4年	601,389	124,770,000	4.82

(2) 東京都

	刑法犯認知件数 (年間)	人口 (1月1日時点)	1,000人当たり刑法犯認知件数
平成16年	283,326	12,074,598	23.46
令和3年	75,288	13,794,933	5.46
令和4年	78,480	14,034,861	5.59

(3) 稲城市

	刑法犯認知件数 (年間)	人口 (1月1日時点)	1,000人当たり刑法犯認知件数
平成16年	1,277	73,520	17.37
令和3年	236	93,007	2.54
令和4年	256	93,421	2.74

令和4年 都内刑法犯認知件数比較

※件数:令和4年12月末時点

刑法犯認知件数 比較		
順位	自治体名	件数
1	稲城市	256
2	あきる野市	259
3	羽村市	271
4	狛江市	309
5	福生市	312
6	国立市	341
7	武蔵村山市	383
8	東大和市	388
9	清瀬市	395
10	青梅市	445
11	国分寺市	462
12	昭島市	492
13	多摩市	507
14	東久留米市	552
15	小金井市	553
16	日野市	572
17	三鷹市	615
18	東村山市	714
19	小平市	807
20	西東京市	827
21	文京区	898
22	調布市	1,036
23	武蔵野市	1,055
24	府中市	1,114
25	荒川区	1,143
26	立川市	1,305
27	目黒区	1,327
28	町田市	1,803
29	中野区	1,880
30	北区	1,926
31	墨田区	1,953
32	千代田区	2,033
33	品川区	2,041
34	杉並区	2,260
35	葛飾区	2,316
36	八王子市	2,517
37	台東区	2,525
38	中央区	2,588
39	港区	2,620
40	板橋区	2,719
41	江東区	2,807
42	練馬区	2,901
43	豊島区	3,012
44	渋谷区	3,024
45	江戸川区	3,605
46	大田区	3,654
47	足立区	3,664
48	世田谷区	3,676
49	新宿区	4,820

1,000人当たり刑法犯認知件数 比較			
順位	自治体名	件数	人口
1	稲城市	2.74	93,421
2	日野市	3.05	187,254
3	三鷹市	3.24	189,916
4	あきる野市	3.25	79,807
5	青梅市	3.42	130,274
5	多摩市	3.42	148,210
7	国分寺市	3.60	128,238
8	狛江市	3.73	82,749
9	練馬区	3.86	750,631
10	文京区	3.91	229,653
11	世田谷区	3.92	936,846
12	杉並区	3.96	570,786
13	西東京市	3.99	207,357
14	小平市	4.10	196,924
15	町田市	4.17	432,710
16	府中市	4.25	262,390
16	調布市	4.25	243,483
18	昭島市	4.31	114,259
19	八王子市	4.34	579,628
20	国立市	4.48	76,168
21	小金井市	4.54	121,782
22	東大和市	4.57	84,870
23	東村山市	4.70	151,814
24	東久留米市	4.72	116,839
25	目黒区	4.76	278,635
26	板橋区	4.78	568,241
27	大田区	4.94	740,034
28	羽村市	4.97	54,504
29	葛飾区	4.99	464,175
30	品川区	5.05	404,196
31	江戸川区	5.23	689,059
32	江東区	5.27	532,882
32	荒川区	5.27	216,814
34	足立区	5.28	693,330
35	清瀬市	5.29	74,702
36	武蔵村山市	5.37	71,296
37	北区	5.44	353,732
38	福生市	5.55	56,201
39	中野区	5.64	333,593
40	墨田区	6.98	279,985
41	立川市	7.04	185,483
42	武蔵野市	7.13	147,964
43	港区	10.01	261,615
44	豊島区	10.43	288,704
45	台東区	12.17	207,479
46	渋谷区	13.18	229,412
47	新宿区	13.92	346,279
48	中央区	14.87	174,074
49	千代田区	29.94	67,911

[参考] 令和3年 稲城市状況
 件数 : 236件 (1位)
 1,000人当たり件数 : 2.54件 (1位)

※町村を除く

【令和4年 稲城市における特殊詐欺等の被害状況】

件数	被害額
6件	7,770,000円

詐欺の概要と被害額〔1～12月〕

日付	地区名	詐欺の概要	被害額等
3月4日	大丸 (詐欺盗)	警察官を騙る者から「あなたの銀行口座が不正利用されている」と電話があった。その後自宅を警察官を騙る者が訪問し、目を離れた際にキャッシュカードをすり替えられたもの。	1,440,000円
3月4日	大丸 (オレオレ詐欺)	警察官を騙る者から「あなたの銀行口座が不正利用されている」と電話があった。その後、自宅を訪問した者に現金を手渡してしまったもの。	700,000円
7月7日	大丸 (架空請求詐欺)	携帯電話に「未払い金がある」旨のSNSメッセージを受信し、その後、有料コンテンツの未払い金としてATMから振り込んだもの。	800,000円
7月15日	若葉台 (詐欺盗)	警察官を騙る者から「あなたの銀行口座が不正利用されている」と電話があった。その後、自宅を財務局職員を騙る者が訪問し、手渡したキャッシュカードをすり替えられたもの。	830,000円
7月21日	大丸 (預貯金詐欺)	市役所職員を騙る者から「医療費の還付金がある。手続きに必要なキャッシュカードが使えなくなっているため、行員が確認に伺う」と電話があった。その後、自宅を訪れた者にキャッシュカードを手渡そうとしたもの。 (未遂)	0円
12月15日	平尾 (詐欺盗)	警察官を騙る者から「あなたの銀行口座が不正利用されている」と電話があった。その後自宅を訪問した者に、キャッシュカードをすり替えられたもの。	4,000,000円

※被害額の内訳については、1万円未満切捨てで記載

過去の被害状況〔1～12月〕

年	件数(件)	被害額(円)
平成24年	12	27,634,797
平成25年	16	40,968,713
平成26年	11	27,907,760
平成27年	9	38,340,000
平成28年	9	23,602,000
平成29年	11	25,441,000
平成30年	19	41,860,000
平成31年	11	20,900,000
令和2年	7	14,380,000
令和3年	9	7,600,000



令和4年 都内特殊詐欺被害件数比較

※件数: 令和4年12月末時点

被害件数 比較		
順位	自治体名	件数
1	羽村市	5
2	稲城市	6
3	東大和市	7
4	福生市	9
5	青梅市	10
6	あきる野市	11
7	昭島市	14
8	千代田区	16
9	武蔵村山市	20
10	国立市	21
11	清瀬市	25
12	国分寺市	26
13	東久留米市	28
14	狛江市	33
15	小金井市	34
16	多摩市	35
17	中央区	37
18	三鷹市	41
19	武蔵野市	43
20	台東区	44
20	東村山市	44
22	立川市	47
22	日野市	47
24	荒川区	49
25	墨田区	60
26	西東京市	62
27	文京区	63
28	府中市	71
29	渋谷区	73
29	調布市	73
29	町田市	73
32	目黒区	74
33	港区	75
34	豊島区	77
35	新宿区	79
36	中野区	80
37	小平市	85
38	八王子市	89
39	江東区	92
40	北区	106
41	葛飾区	110
42	江戸川区	120
43	品川区	127
44	足立区	128
45	板橋区	136
46	杉並区	153
47	練馬区	155
48	大田区	185
49	世田谷区	201

1,000人当たりの被害件数 比較			
順位	自治体名	件数	65歳以上人口
1	青梅市	0.242	41,252
2	稲城市	0.294	20,413
3	東大和市	0.299	23,427
4	羽村市	0.342	14,633
5	あきる野市	0.452	24,357
6	昭島市	0.462	30,277
7	八王子市	0.574	155,039
8	福生市	0.581	15,502
9	町田市	0.623	117,217
10	足立区	0.755	169,573
11	多摩市	0.809	43,274
12	江東区	0.817	112,626
12	江戸川区	0.817	146,834
14	東久留米市	0.837	33,468
15	国分寺市	0.925	28,108
16	板橋区	0.949	143,294
17	練馬区	0.955	162,318
18	葛飾区	0.968	113,691
19	台東区	0.976	45,059
20	三鷹市	0.983	41,709
21	墨田区	0.996	60,252
22	日野市	1.008	46,614
23	立川市	1.023	45,940
24	武蔵村山市	1.044	19,151
25	東村山市	1.074	40,965
26	世田谷区	1.076	186,734
27	大田区	1.123	164,734
28	国立市	1.152	18,226
29	新宿区	1.180	66,974
30	中野区	1.193	67,062
31	清瀬市	1.200	20,826
32	府中市	1.222	58,102
33	北区	1.241	85,394
34	西東京市	1.244	49,855
35	杉並区	1.273	120,191
36	小金井市	1.281	26,539
37	目黒区	1.345	55,021
38	豊島区	1.359	56,657
39	調布市	1.409	51,802
40	千代田区	1.410	11,344
41	文京区	1.444	43,638
42	中央区	1.478	25,042
43	品川区	1.560	81,404
44	狛江市	1.645	20,056
45	港区	1.680	44,640
46	渋谷区	1.698	42,998
47	武蔵野市	3.101	13,865
48	小平市	4.240	20,046
49	荒川区	9.893	4,953

[参考] 令和3年 稲城市状況
 件数 : 9件 (2位)
 1,000人当たり(65歳以上)件数 : 0.453件 (5位)

※町村を除く

4. 協議事項 「令和5年の活動について」

(1) 活動目標について

- ① 刑法犯認知件数アンダー250
- ② 自転車盗を10%削減する
- ③ 特殊詐欺被害をゼロにする

①刑法犯認知件数アンダー250

平成16年に1,277件であった刑法犯認知件数は、平成24年には573件まで減少した。そこから、平成25年(596件)、平成26年(657件)と増加傾向に転じたが、平成27年(609件)以降、毎年減少傾向を維持し、令和3年においては236件と最少件数をさらに更新した。しかし、令和4年においては7月より前年同月での件数が増加し、速報値が256件となったため、目標が達成できなかった。

社会活動制限が緩和される中で、犯罪の発生傾向・頻度もコロナ禍前の状況に戻りつつあると考えられることから、本年の活動目標としては、「刑法犯認知件数アンダー250」を継続目標としたい。

②自転車盗を10%削減する

アンダー250を達成するためには、市内刑法犯の約7割を占める窃盗犯の警戒が欠かせない。その中でも、窃盗犯の約3割強を占める自転車盗を減少させることが、窃盗犯全体の減少につながることから、目標値として設定したい。

③特殊詐欺被害をゼロにする

市内における特殊詐欺被害について、令和4年では6件、約777万円と被害件数は減ったものの、被害金額が増加した。手法も年々巧妙化していることから、引き続き、重点的に警戒・注意喚起していくとともに、被害撲滅を目指したい。

(2) 協議会の事業について

- * 年3回を基本に協議会を開催
- * 学校の夏休み前と年末に市内一斉防犯パトロールを実施
- * 「いなぎ市民まつり」等イベントでの啓発活動を実施
- * 駅伝防犯パトロールを実施(協力)
- * 講演会の開催